

# 10年前地権者と行政が合意して決定した 60メートルの地区計画を変更 日テレ再開発で高さ150メートルへ 規制緩和が進められています

たとえば、サクラテラス(飯田橋駅前)は149メートル

だから今  
番町について  
話しましょう

「番町の町並みを守る会」第二回勉強会開催のお知らせ  
日テレ通りの再開発について共に考える

## 住みたい街・番町を作るには

講演 伊藤 滋・東京大学名誉教授

日本都市計画学会元会長・都市計画界の第一人者

「番町は中層の高質集合住宅の町へ。大切に活かすのが重要」

聞き手 城所哲夫・東京大学都市工学科准教授

事前予約不要  
無料

日時：平成30年 7月28日(土) 14:00 ~ 15:45

場所：麴町・弘済会館 千代田区麴町5-1 03-5276-0333

- 第一部 ● 進行中の日テレ通り計画の推移・内容の説明 15分程度
- 第二部 ● 伊藤滋先生「住みたい街・番町を作るには」
- 第三部 ● 質疑応答 20 ~ 30分程度

※16時より「意見交換会」を開催致します。詳細は裏面をご覧ください。

主催：番町の町並みを守る会

お問い合わせ infobancho@machi-kaeru.com

※お送りいただきましたメールは「番町の町並みを守る会」の活動に関するご連絡以外の目的では使用致しません。

# 伊藤滋先生の著書「すみたい東京」から



都心部の高級住宅地は、戦前のいわゆるお屋敷町の流れを汲むものである。(中略) 6階建の中層のきわめて高質な集合住宅が、これらの高級住宅地につくられていくことになるだろう。この中層の高質な集合住宅は、例えば千代田区の番町(南麻布・市谷砂土原町・関口台町・松濤)などで作られるようになる。ひと言でいえば、パリの高級住宅市街地のようなイメージである。都心区にある高級住宅市街地は、国際化に対応して大切に活かしてゆくべきである。

「すみたい東京 2040年+の東京都心市街地像の提案」

編著者 伊藤 滋 近代建築社 2017年9月20日発行より一部抜粋

何が  
変わるの?

情報はどこから  
手に入る?

静かな環境  
は守れるの?

通学・通勤路  
の環境は?

勉強会  
終了後

## 「意見交換会」のご案内

勉強会の後に会場を移して意見交換会を催します。

開催時間 16:00~17:15

会場 ゼン・カフェマリーナ(勉強会会場から徒歩4分)

千代田区麴町4-8 高善ビル1階 TEL 03-5213-9839

参加費 2,000円 ソフトドリンク・お酒・軽食などの立食式です。

お申込 事前申し込み制です(先着40名)

会場の都合上定員に達し次第締切とさせていただきます。

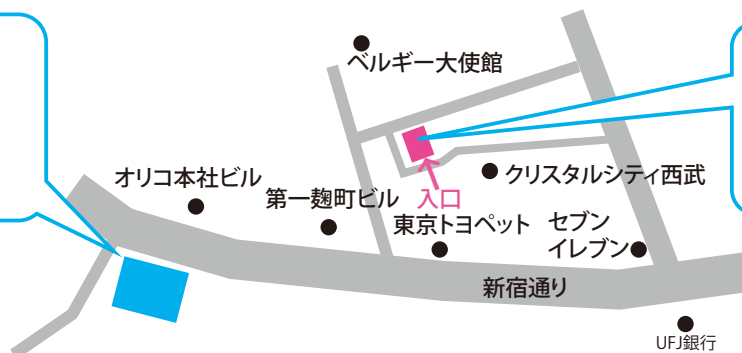
下のURL、或いは右のQRコードから

お申し込みください。

<https://kokucheese.com/event/index/528764/>



勉強会会場  
弘済会館



意見交換会会場  
ゼン・カフェマリーナ



番町まちづくりメール登録 ↓

[bancho.kankyo@gmail.com](mailto:bancho.kankyo@gmail.com)

※お送りいただきましたメールは「番町の町並みを守る会」の活動に関するご連絡以外の目的では使用致しません。

番町の町並みを守る会からのメール配信をご希望の方は左下のアドレスまでご連絡ください。



番町の街並みを守る会 | 🔍